

未成年者飲酒禁止法案特別委員會議事速記第一號

委員氏名

委員長 侯爵蜂須賀 正昭君
副委員長 男爵德川 厚君

男爵清岡 長吉君
男爵神田 乃武君
男爵清水 資治君
三宅 秀君

永田 秀次郎君
大谷 嘉兵衛君
江原 素六君

大正十一年三月二十三日(木曜日)午後四時三十一分開會
○委員長(侯爵蜂須賀正昭君) ソレデヤ開會イタシマス

○男爵清水資治君 私ハ初メテ發言致シマスガ、是マデ此
案ハモウ四五年ニ亘テ、追々此ノ案ノ内容ニ付テ漸次了解
サレテ今日マデ來タ譯デアリマス、ソレニ付テ今日ハ段々
他ニ少年法トカ、矯正ノ法ダトカ云フモノモ、追々出來ル
云フコイデ色々ニナツテ居リマス、是ハサウ云フモノノ、御
厄介ニナラヌ豫備ノ法律デアリマス、誠ニ必要ナモノト考
ヘルノデアリマスガ、今日マデ一院ノ御提案トシテ毎年コ
テラヘ廻ラレテ來、何時デモ、ソレガ實行セラレヌコトニナ
居ルノデアリマス、是ハ衛生局ノ方、或ハ文部當局ノ方、警保局
ノ方、色々痛切ナ御考ガアリマスカラ、此局ニ當ラレル三方
面ノ方、ガ協力ノ上デ、是マデ相當御盡力ニナツテ宜カラウ
様ニ、私ハ感付イタノデアリマスガ、是マデノ歴史、今後此
法案ガ幸ニ通過スルコトニ付テハ、取締上其他色々之ニ付
テ、瑣細ナコトニ儀式上ノコトハ措イテ、大體此法ニ依テ幾
分力取締ヲ得テ、世ノ中ノ青年ノ爲ニ將來ノ幸福ヲ來スノ
基礎ニナルコトト思フガ、是マデ痛切ニ考ヘラレズシテ、今
日マデ離レ離レニ來タト云フコトニ付テ、三方面カラ色々
御方面御方面ニ付テ、是マデノ御所感ヲ一ツ御伺ヒシテ
見タイト考ヘマス

○政府委員(潮惠之輔君) 只今ノ御尋ネニ付キマシテ、衛
生當局トシマシテノ考ヲ先ツ御耳ニ入レタイト考ヘマス、
衛生當局ト致シマシテハ、酒ニ對スル問題ニ決シテ從來輕
ク視テ居リマセヌ、大體ニ於テ酒ノ種類ノ話モアリマスケ
レドモ、成ル可クナラバ國民ノ間ニ廣ク、又深ク飲酒ノ習慣
ガ出來ナイヤウニスルコトハ、最モ希望ヲ致ス處デアリマ
ス、併ナガラ今日マデノ情勢ト致シマスレバ、單ニ「アルコ
ール」ノ問題ト申シマシテモ、西洋各國ニ於ケル「アルコ
ール」ノ問題ト、日本ニ於ケル「アルコール」ノ問題トハ、多少
其間ニ程度ノ相違ガアリマスヤウニ存スルノデアリマス、
元ヨリハ交通モ開ケ、運輸モ便利ニナリマシタガ、又生活狀
態モ變遷シテ參リマシテ、西洋ニ於テ最モ困リマス「アルコ
ール」含有量ノ極メテ濃度ノ、斯ウ云フ酒類ガ追々我國ニ這
入テ參リタノデアリマスケレドモ、今日マデノ所デハ自體
國民ノ嗜ミマスルノハ、日本酒ヲ中心ト致シテ居ルノデア
リマス、西洋ノ各國ガ「アルコール」問題デ難儀ラシタ程度
ニハ、未ダ日本ハ難儀ヲ致サナカッタノデアリマス、併ナガ
ラ日本酒ニ致シテモ相當ニ「アルコール」含有シテ居リマ
ス、又只今申シマスヤウニ、徐々ト濃度ノ「アルコール」飲料
ガ、國民ノ口ニ這入ルヤウニナリマシタノデ、之ニ付テハ餘
程單純ニ衛生ノ點カラ考ヘテモ、將來餘程注意スベキコト
ト存ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ今申シマシタヤウナ
コトデ、酒ト云フコトカラ考ヘテモ、亦我國ノ國情カラ考ヘ
マシテモ、亞米利加ガ致シマシタヤウニ、全國ニ向テ禁酒
ヲ實行スルコト云フコトハ、今日適當ノ時機デナイト信ジテ
居ルノデアリマス、併シ未成年者ノ酒ニ對スル關係ニ於キ
マシテハ、絕對的ノ禁酒ヲ今日私共主張致シマセヌト致シ
マシテモ、若イ者ト酒トハ成ルベク近ツケ度ク無イ、壯年以
後ノ者ニアリマシテハ、比較的の酒ノ害ハ少ナクアリマセウ
ケレドモ、殊ニ身體ノ發育ノ途中ニ在リマスル未成年者ニ
「アルコール」ヲ多ク含有シタ飲料ヲ飲マセルト云フコトハ
體內ニ色々藥物的變化ガ起リマス、出來得ベクンバ、未成年
者ト酒ハ相違ザケタイ、ト云フ希望ハ前カラ持ッテ居ルノデ
アリマス、政府モ既ニ衆議院カラ廻リマシタル禁酒法ニ付
キマシテハ、毎度意見ハ申上ゲテアリマスル通り、大體未成
年者ニ對シテ「アルコール」ヲ制限、若クハ禁止スル趣旨ニ
於テハ何等ノ異存ハ無イ、殊ニ先年來政府自身モ此問題ニ
付マシテハ或ル程度ノ方、法ヲ以テ、禁酒法、制限法ト云フ
モノヲ起草イタシテ居リマス、案ヲ持ッテ居リマスルガ、何
分ニモモダ是ナラバ政府ノ案トシテ、議會ノ御審議ヲ煩ス
ト云フダケノ適當ナル案ガ成立チマセヌガ爲ニ、今日マデ
其提出ヲ差控ヘテ居ルノデアリマシテ、政府ハ從來モソコ
迄心配ハ致シテ居リマス、此提出ニナツテ、只今議題トナツ
テ居リマスル未成年者ノ飲酒禁止法ニ付キマシテモ、趣旨ニ
於キマシテハ無論提出者ト同様ノ考デアリマスルデ、斯ウ
云フ法案モ、若シ是ガ警察當局ニ於キマシテ取締ガ實行セ
ラレ、相當ノ效果ヲ擧ゲ得ルヤウニ出來マス以上ハ、衛生當

局トシテハ、成ルベク未成年者ニ酒ヲ飲マセタクナイト云
フ趣旨ヲ以テ、同意ヲ表シタイト存スルノデアリマス
○男爵清水資治君 今ノ衛生當局ノ方ハ、今ノ起案ノ以前
カラ御準備モアツタヤウナ御話ヲ承クノデアリマス、其他
此取締上ニ付テ、唯ハ内々ニ御準備デアッタノデセウカ、
多少今ノ取締上ニ關スルコト云フコトガ主ナルコトデアリマ
スルカラ、他ノ省トモ幾分力御打合せデモアッテノコトデセ
ウカ、其邊ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(潮惠之輔君) 此經過ニ付キマシテ御答ヲ申上
マスルガ、元來此酒ニ對スル問題ハ、極ク内幕カラ申上ゲ
マスレバ、御承知ノ通り關係ガ至ッテ廣イ、或ハ教育ノ方面
カラモ立脚シテ法案ヲ作り、又衛生ハ衛生ノ立場ガゴザマ
ス、又警察ト云フ取締ノ方面モゴザイマス、尙ホ今日デハ社
會問題ト致シマシテ、内務省デ申上ゲレバ社會局、斯ウ云フ
方面ノ見方モゴザイマセウト存ジマス、唯從來法案ヲ色々
ト審議ヲ致シテ居リマスル間ニハ、又衛生ノ方カラ見テ起案
ヲシタラドウカト云フ、内輪ノ相談モアリマシテ、私共ハ或
ル腹案ヲ出シマシテ、警察當局ノ方ニモ打合せラシタコト
モゴイマスガ、マダ大臣官房ガ之ニ向ツテ可否ノ意見ヲ言
タノデハゴザイマセヌ、衛生局内ダケノコトデ、社會局、警
保局ガ同意不同意ノ意見ヲ表スルコト云フマデニ運シタ第
デモナイノデアリマスルガ兎モ角私共ガ此事ヲ處理イタシ
マシテ、相當ノ案ト無論自分デハ考ヘマスルモノヲ持ッテ居
リマス、斯様ナ沿革ニナツテ居リマス

○大谷嘉兵衛君 一寸伺ヒマスルガ、只今ノ御説明ノ中ニ
日本酒ダケノ禁酒デアルヤウナコトヲ承クノデアリマス
ルガ、西洋酒トシテハ御考ヘニナツテ居リマセヌノデスカ
○政府委員(潮惠之輔君) 御答イタシマスガ、先程申上ゲマ
シタノハ日本酒ダケト云フノデハナカッタノデアリマスル、
取締ヲ致シマスル以上ハ日本酒、西洋酒ヲ問ハズ、「アルコ
ール」ト云フモノハ同様ニ見テ行クベキモノト考ヘテ居リ
マス

○男爵清水資治君 只今衛生局ノ方ノ御説明ヲ承リマシ
タ、詰リ是マデ習慣的ノモノデゴザイマスカラ、之ヲ矯メテ
行カウト云フコトニナルト只一方衛生バカリデハナク、諸
方面ノ方ヲ以テ行カナクテハナラヌ、學校等ニモ斯ウ云フ
コトヲ頒布サレマシテ、全國ノ學校教員邊リノ力ニモ俟タ
ナケレバナラヌモノト思ヒマス、町村邊リニ於テモサウ云
フ各方面ニ於テ、直接關係アル所ノ父兄ノ間ニモ徹底スル
ヤウナ方法ニセヌト云フト折角是ガ出來テモ空文ニ終ルヤ

ウナコトデアルト云フト、甚ダ此ノ所謂法ノ威嚴ト云フコトヲ申シマスガ、サウ云フコトニ付テ、將來斯ウ云フ取締上ノコトニ付テモ、矢張此法ガ行ハルレバ、能ク行ハルルヤウニ致サヌト云フト、他ノ法律ニマデ、矢張輕侮ヲ買フコト云フコトニナラウト思ヒマス、是ガ此法案デ以テ十分ニ警保局ノ方デハ保テ得ラレテ、效果ヲ擧ゲラレルト云フヤウニ、御認メニナルノデアリマスルカ、其邊一ツ御見込ヲ承リタ

○政府委員(湯地幸平君) 取締上ノコトニ付テ申上ゲヤウト思ヒマス、此未成年者ノ禁酒ヲ確實ニ之ヲ實行シテ、其目的ヲ達スルコト云フ事柄ハ、是ハドウシテモ此學校教育、其他ノ社會教育デ以テ行カナレバ、ドウシテモ目的ヲ十分ニ達スルコト云フコトハ困難デアアルト申シマスルノハ、成年デアアルカ、未成年デアアルカト云フコトハ、一々ハハハハハハ持テシテ歩ク譯ニ行キマセヌカラ、酒ヲ飲ンデ居ル者ヲ擧ヘテ調ヘルト云フ事柄ガ、甚ダ困難デアアルノデアリマス、ソレデ警察ノ取締上カラ行ケバ、之ヲ取締リマスルニハ、頗ル困難ナ事業デアアルト云フ事ヲ申上ゲル外ナイト思フノデアリマス、併ナガラ今禁煙ノ法律ガ出テ居リマスルカ、煙草ノ方ヨリモ、酒ノ方ガ比較ノ取締リ易イデハナイカト思ヒマス、煙草ナラバ極ク簡單ニ飲メマスケレドモ、酒ノ方デアリマスレバ、コップニ立飲ミマスルコト云フノガ一番簡單ナヤウデアリマスガ、矢張一定ノ場所ニ暫ク居ラナケレバナラス、サウシテ飲ンデ結果ガ幾ラカ現レル、煙草ノ方ヨリモ、酒ノ方ハ取締ニ付テハ比較ノ容易イト云ハナケレバナラス、ソレナラバ取締ガ十分ニ出來ルカト云フト、是ハ前ニ申シマシタ通り困難ナコトデアリマス、然ラバ斯ウ云フ禁酒法案ガ有ルガ宜シイカ、無イガ宜イカト云フコトニナリマスレバ、ドウモ是ハ國家ノ……、大キナコト云フヤウデスガ……、一體ノ上カラ見マスルト、矢張法律ガ有ツタ方ガ宜ササウニ思フ、取締ガ困難デアリマシテモ、マア總テノ、今ノ刑罰法ヤ、其他ノ規則ガアリマスケレドモ、皆ナナ取締ガ出來ルノデアリマス、例ヘバ窃盜ヲシテハナラスト云フ規則ガアツテモ泥棒ハ絶エナノデアリマス、其外惡イ事ヲシテハイカヌト云フコトハ、刑法デノ規定ニ幾ラモアリマスケレドモ、之ヲ犯ス者ハ矢張有ルノデアリマス、併シ其取締ノ困難ト云フコトハ程度論デゴザイマシテ、絕對ニ取締ガ出來ナイト云フコトハゴザイマセヌカラシテ、是ガ有リマスルコト云フト、未成年者ノ禁酒ヲ勵行セシメルト云フ事柄ガ、單ニ學校教育及ビ社會教育ニ委セテ置クヨリモ、比較的勵行ガ出來易カラウト思ヒマス、例ヘテ見マスルト家庭ニ於キマシテ、子供ニ酒ヲ飲ンデハイカヌト云フコトヲ訓育スルト致シマシテモ、唯ダ酒ヲ飲ンデハ

イカヌト云フコトモ、一方ニ酒ヲ飲ムト警察官ニ引張ラレルゾト云フヤウナコトヲ、諄々ト條理ヲ説イテ聞カセタ上ニ、サウ云フコトニハ規則ガ出來テ居ルト云フコトヲ教ヘマス、多少其子供ニ對スル、訓育ニ威力ガアルヤウニナリハシナイカト思ヒマス、又警察官ノ方カラ云ヒマス、未成年者ハ年齡ノ上カラ困難デアリマスガ、取締リヲ受ケルカラ云ヒマス、矢張困難デアリマス、自分ハ十七八年ニナテ居ルガ、酒ヲ飲ンダナラバ警察ニ引張ラレハシナイカト云フヤウナコトデ、受ケル方カラ云フト恐ラク感ズルデアラウト思ヒマス、ソレデ現ニ酒ヲ飲ム人ヲ止メサセルト云フコトハ、困難デアリマスケレドモ、斯ウ云フ法ガ出來テ參リマス、酒ト云フモノニ小サイ時カラ趣味ヲ持タセナイコトニナツテ參リマスカラ、ソレデ警察ノ立場カラ申シマス、酒ト云フモノ、斯カル法律ノ發布セラルルコトハ、取締ハ困難デアリマスガ、併シ出來ル限リ努力シテ取締ラス、其發布サレテ結果ハ、警察ノ方カラ云フト有益ノコトト思ヒマス、ソレデケノコトヲ申上ゲマス

○子爵清岡長吉君 此法案ニ在ル酒類ト云フノハ、ドウ云フノデアリマス、此法案

○政府委員(潮惠之助君) 此衆議院デ酒類ト云フ御趣旨ハ、通俗ノ酒ト云フコトニ外ナラスヤウナ説明ヲ伺テ居リマス、例ヘバ「アルコール」ヲ百分ノ中、幾ラ含ンデ居ルモノガ酒デアアルカト云フ技術上ノハッキリシタ、御説明ハナイヤウデアリマス、私モ今同ノ未成年禁酒法ニハ、一度參列シタダケデアリマシテ其答ヲ聞キマセヌデスガ、昨年邊リ同ヲ所ヲ見ルト、通俗ニ酒、飲酒ト云フコトモ、唯ダ飲ム、飲ムナラバ儀式ノ時ナドハ、ドウカト云フコトガ、或ル議員カラ質問ガ出テ居リマス、ソレハ飲酒デハナイト云フ解釋ヲスルト云フコトデアリマシタ、詰リ神様ノ御神酒ヲ戴クトカ、儀式ノ時ニ頂戴スルト云フヤウナハ、酒ヲ飲ムト云フノデアリマシテ、我邦ノ現狀ト致シマシテハ、政府ハソコ

○子爵清岡長吉君 酒ヲ飲ムナイ方ガ宜イト云フコトハ、是ハ常識デ解テ居リマスガ、禁酒家等ノ説ヲ聞キマス、絕對ニ害ガアルヤウニ申シマス、殊ニ此衆議院ノ提案者ハ、未成年者、竝ニ五十歳前後ノ者ニハ、有害デアルト申シテ居ルコトカラ考ヘマス、飲ム間ト云フモノハ、僅ノ間ト思フ、サウスレバ、イツソノコト、是ハ國民一般禁酒ト云フコトニ、御ヤリニナルト云フ御考ヘハナイノデアリマセウカ、チヨット同ヲ置キタイト思ヒマス

○政府委員(潮惠之助君) 便宜私カラ御答申上ゲマスガ、先程清水男爵ノ御質問ニ對スル御答ヘ旁々申添ヘマシタガ、國民全體ニ禁酒ヲスルト云フコトハ、餘程考慮ヲ要スルコトデアリマシテ、我邦ノ現狀ト致シマシテハ、政府ハソコ

迄押切ツテヤル考ヲ持ツテ居リマセヌ、ダカラ未成年ト云フ發育盛リノ者ニ付テハ、成ルベク酒ニ近寄ラセヌ、警保局長カラ申シマスヤウニ、サウシマスレバ、成年以上ニナツテ飲酒ノ性癖モ付カナイ、此點ニ於テハ、政府ハ未成年禁酒ノ問題ト云フモノニハ、贊意ヲ表スル次第デアリマス

○子爵清岡長吉君 是ハ他デモ、斯ウ云フ話ガアリマシテ、私モ考ヘテ居ラタノデアリマスガ、未成年者ト云フノハ、男子許リデハナク、女子モ其中ニ道入ルデアラウト思ヒマス、女子ニハ、男子ヨリモ殊ニ早クカラ酌婦トカ、或ハ藝者トカ、「カフエ」ノ女給トカ云フヤウナ、酒ヲ取扱フ商賣ガ澤山アルヤウニ思ヒマスガ、サウ云フモノハ、所謂商賣デアルカラ、一杯飲メト云フノニ、厭ダト云フ譯ニハ行カス、自然飲ムヤウナコトニナル、之ヲ取締ルト云フコトハ、困難ト思ヒマス、一切之ヲ取締ルト云フ出來マセウカ、出來ナケレバ、イツソノコト、サウ云フ酌婦ノ、未成年者ニハ許サナイト云フコトニシテハ、ドウカト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

○政府委員(湯地幸平君) ソレハ御尤モノ御尋ネデアリマスガ、酌婦ノヤウナ者ヲ取締ルト云フコトハ、折角宴會ヲシテ居ル所ニ、巡査ガ甚ダ不都合デアアルト云フコトモ出來マセヌデ、洵ニ困難ナコトデアリマスガ、ソコハザウフ法律ガ出來マスナラバ、何レ此酌婦ヲ藝者ヲ擧ゲテ、酒ヲ飲ムヤウナ立派ナ紳士デアリマスカラ、德義ヲ以テ蓋テ差シテ、戴カナイヤウニスルコトヲ希望スルシ、偶々、多少飲ム者ガアルト致シマシテモ、是ハモウ日本全體ノ國民カラ云フト、少數ノモノデアリマスカラ、他ノ大多數ニ禁酒セシムルコトガ出來マスレバ、其ノ一部分ノ少數ノ者カ、多少サウ云フモノガアリマシテモデスナ、矢張利益ガアリハシナイカト思ヒマス、併シ其取締ハ、斯ウ云フ者ニ向テ、ドンナ方法デ取締ラ宜イカト云フ事柄ハ、チヨット考ヘ付イテ居リマセヌ、御尋ノ如キコトハ、頗ル困難ニ感ジマス

○子爵清岡長吉君 我ハ極端ニ議論ガ存ジマセヌガ、サウ云フコトヲバ、法令ヲ出シタ時ニ、或ハ親孝行ガ出來スト云フヤウナ場合ガアリハシナイカト思ヒマス、即チ親ガ酒ヲ買ッテ來イト云テ、近所ニ買ヒニ行キマス、サウスルト戸籍謄本ガナイカラ、未成年カドウカ分ラヌ、又親ガアルカナイカ分ラヌト云フコトデ、買ヒニ行ッテモ、賣ッテ呉レスト云フヤウナコトノ爲ニ、親ニ孝養ガ出來ナイト云フヤウナコトガ出來ハシナイカ、又家庭圓滿ヲ缺クヤウナ場合ガアリハシナイカト思フ、即チ若イ夫婦ガアツテ……未成年者ノ夫婦ガアツテ、料理ヲヤルニ付イテ酒鹽ガ要ル、所ガ未成年者デアアルカラ、近所デハ酒ヲ買フ事ガ出來ナイ爲ニ、料理ヲシテモ不味イ爲ニ、妻君ガ叱ラレルト云フヤウナコトデ家庭

ノ圓滿ヲ缺グヤウナ場合ガアリハシナイカト云フヤウナ心配ヲ有テ居リマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(湯地幸平君) 御答へ致シマスガ、サウ云フ場合モアラウト思ヒマスガ、併シ親不孝ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、大概酒ヲ買ヒニ行ク人ハ、酒屋ト多クハ得意ノ人デアリマシテ、其家ノ子供ガ飲ムノデアルカ、親ガ飲ムノデアルカト云フヤウナコトハ、大體ハ酒ヲ賣ル家デ、得意意分カテ居ル場合ガ多カラウト思ヒマス、併シソレハ分ラナイ場合ニ於テ、或ハ賣ラナクテ、折角ソレヲ希望シテ居ル現ニ與ヘルコトガ出来ヌカ知リマセヌガ、是ハドウモ己ムヲ得ナイノデアリマス、併シサウ云フ場合ハ、少數デハナイカト思ヒマス、ソレカラ家庭ノ圓滿云々ト云フコトモ、サウ云フ場合モアラウト思マス、ドウシテモ、斯ウ云フ法律ヲ發布シマスレバ、是ガ國家ノ上カラ見テ、有益ト云フコトガ定マリマスレバ、多少ノ犠牲ヲ拂ハナケレバナラヌト云フコトニナリマスカラ、サウ云フヤウナコトハアラウト思ヒマスガ、併シソレハ過渡ノ時ニ、サウ云フコトガアルノデアリマシテ、若シ此法律ガズツ施行サレテ参リマスレバ、是カラ生立ツ所ノ子供ト云フモノハ、餘リ酒ヲ用ヒナイデ過ゴス場合ガ多クアリハシナイカト思フ、不斷酒ヲ飲シテ居テ、酒ヲ飲ム習慣ノ付イテ居ル者ニ向テ飲ムコトハ出来ヌ、斯ウ云フコトニナルト、非常ニ困ル場合ガアリマスケレドモ、子供ノ時カラ酒ト云フモノニ餘リ觸レナイ、酒ヲ用ヒナイト云フ習慣ガズツ付イテ参リマスレバ、ソレガ爲ニ、家庭ノ圓滿ヲ缺クト云フヤウナ、非常ニサウ云フ場合ガ多イト云フコトハナカラウト思ヒマス、併シ御尋ネノヤウナ場合ハ、偶ニハアルダラウト、覺悟シナケレバナラヌト思ヒマス

○子爵清岡長吉君 酒ヲ飲シテ事件ヲ起ス者ハ、随分アルヤウデアリマシテ、新聞ナドデモ見マスガ、未成年者ニ於テ起リ事件ヲ起ス者ハ少ナイ、大概丁年以上ノ者ガ却テ事件ヲ起スヤウニ、私等ハ心得テ居リマス、尤モ禁酒論者カラ云フト、色々ナ出来事ヲ、彼レ是レ舉ゲマスケレドモ、ソレモドウモ成年者ガ多イヤウニ私ガ思ヒマス、又酒ノイカスト云フ所カラ云ヘバ、色々アリマスガ、酒ノ宜イト云フ所カラ言ヘバ一日働イテタニ一合ノ酒ヲ飲シテ、ソレガ爲ニ慰安ヲ與ヘラレテ、明日カラ働クコトガ出来ルト云フ、所謂一種ノ藥ニナル場合モアルデアラウ、私ハ斯ウ云フ歌ヲ拵ヘタコトガアル、今日ノ業事ナク果テテ子等ガ酌ム酒ゾ命ヲ延ブベカリケル、今日ノ事ガ事ナクスツカリ終テ、家ニ歸テ來テ、子供ガ「一杯ノ酒ヲ酌ンデ呉レル、ソレヲ飲ンダラ如何ニモ命ガ延ビル、斯ウ云フヤウナ考モアルノデアリマスガ、尙ホ學校ノ方面ニ於キマシテ御尋ネ致シタイト思ヒマスガ、

小學校ノ教科書ニ酒ノイケナイト云フヤウナコトガ、餘リ出テ居ラヌト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(赤司鷹一郎君) 近頃ハ飲酒ニ關シマスル弊害ニ付キマシテハ、教科書ノ方モ餘程改善セラレマシテ、是ニ關シマシテ相當必要ナル知識ダケハ、小學校生徒位ニ必要ナル程度ニ於テハ、十分ニ通入ッテ居リマス積リデゴザイマス、教科書ヲ十分改正ヲ致シマシテ、近頃ハ入レテ置キマシタヤウナ次第デアリマス

○子爵清岡長吉君 マア大體斯ウ云フコトハ、ドウシテモ自發的、自覺的ニヤ、タ方ガ宜イダラウト、自分ハ思フノデ、尙ホ一層小學校生徒ニ、酒ノ害ガアルト云フコトヲ、能ク吹込シテサウシテ自發的ニ飲ムナイヤウニ學校方面ノ方ヲ御努メテ願ヒタイ、斯ウ思ッテ居リマス、是ハ意見ニナリマスガ、私ハモウ是デ御尋ネスルコトハアリマセヌ

○江原素六君 我ハモウ無條件ニ何等ノ意見モナク、贊成スル者デゴザイマス、其理由ヲチヨツト述べマス、幼年時代カラ酒ヲ飲ミ慣レマス、生涯改ムルコトガ出来ナイト云フコトハ、勳カスベカラザルコトデアアラウト思フ、成年カラ飲シテ居ル者ハ、屢々廢メル場合モアルガ、幼年カラ飲ミ慣レタ者ハ、殆ド廢メルコトガ出来ナイト云フコトハ、此處ニ警保局ノ御方モ御出デニナリマスガ、犯罪ノ爲ニ監獄ニ行ク者デ二犯三犯四犯、五犯ト云フ犯罪者ハ、幼年者ガ段々ト罪ヲ重ネルノデアリマス、成年以上ニナツタ者ガ、罪ヲ犯シテ監獄ニ行キマシテモ、二犯三犯ト罪ヲ重スル者ハ、殆ド少イト思ヒマス、幼年ノ時ニ辭ノ付イタモノハ、恐ロシイモノデアリマスカラ、幼年ノ中ニ飲酒ノ惡イ事ヲ知ラセル事ハ、其本人ノ爲ニ、國家ノ爲ニ、利スル所ガ頗ル多イデアラウト思フ、明治三十二年頃カラシテ、ズツ移民會社デ、外國ヘ入ラ出シテ居リマスガ、秘露ナドヘ初メテ行マス、行ツタ當時ハ百分ノ四十位、酒ノ爲ニ死シテ仕舞ツタ、或ハ「ブラジル」ナドニ行キマシテモ、日本人ハ酒ヲ飲ミマス爲ニ、死亡スル者ノ數ノ多イコトハ、各國ノ移民ト比ベテ日本人ハ非常ニ多イ、万里ノ波濤ヲ越エテ行ツテ、サウシテ成功シナイデ、死スルト云フヤウナコトハ、隨分悲慘ナコトデアアラウト思フ、或ハ伊太利語ヲ覺エテ「ブラジル」ニ行ク、西班牙語ヲ覺エテ秘露ニ行ク、外國語學校ヲ卒業シテ向ウニ行ツテ、色々ナ事業ニ從事シテ、サウシテ酒ヲ飲シテ、失敗シタ者ガ非常ニ多イ、ダカラ今ハ外國語學校ヲ卒業シテ行ツタ者ハ、殆ド失敗シテ仕舞ツタサウデアリマス、サウ云フ風ニ海外發展ナドモ、酒ノ爲ニ受ケル害ト云フモノハ非常ニ多イ、又北海道ニ參リマシテモ、村ノ家ヤ、地面ノ賣物ガ出マス、ソレヲ買ッテ屋敷ヲ掃除シマス、ドウモ何處カラデモ、酒ノ體

ノ出ルコトハ恐ロシイモノデアル、之ガ爲ニ多年ノ、折角ノ努力ヲ失ッテ仕舞フノデアリマス、日本人ノ酒ノ爲ニ、災ヲ蒙ッテ居ルコトハ甚ダ多イ、是ハ社會ノ爲ニモ甚ダ氣ノ毒ニ思ヒマスカラ、少年ノ中ニ酒ノ毒ノ恐レベキコトヲ知ラセラルノハ、日本ノ社會政策トシテモ、極メテ必要デアラウト思フ、故ニ私ハ別段ニ消極的ノ方法ヲ考ヘマセヌデ、今政府委員ノ仰シヤル通り、大體上、本人ノ爲、國家ノ爲ニ益ガアルト云フコトヲ御認メ下サレバ、本案ハ此儘デ通過シテ宜イモノト思フテ居リマス

○男爵徳川厚君 只今江原君カラ御意見ガ出マシタガ、御質問ガアレバ纏メテ仕舞ツタラ如何デアリマスカ

○委員長(侯爵蜂須賀正昭君) 無論其積リデアリマス

○大谷嘉兵衛君 我ハ自分ガ酒ヲ飲マナイ、一家中、酒ハ誰モ飲ミマセヌノデゴザイマシテ、ソレガ習慣ニナツテ居リマス、詰リ御神酒ヲ……

○委員長(侯爵蜂須賀正昭君) 御質問デアリマセウカ

○大谷嘉兵衛君 質問デゴザイマス、チヨツト妙ナコトヲ伺フノデスガ、御神酒ヲ上ケデ、御神酒ガ酔ニナルト云フ位デ、丁度只今清岡君ノ御話ト、少シ違タコトヲ申シマスガ、サウ云フコトデアリマシテ、禁酒ト云フコトハ、最モ必要ナモノデアラウダラウト、斯ウ思ッテ居ルノデアリマス、ソコデ其或ル人ノ話ノミナラデ、政府ニ於テハ酒ヲ禁止スルト云フ事ハ出来ナイ、是ハ酒ノ稅ト云フモノハ、政府ノ是ガ一番大キナモノデ、以前ハ……今日ハサウデアリマセヌガ、サウ云フヤウナ事カラシテ、自然ト政府トシテハ、禁酒ノ案ヲ出スト云フコトハ、出来ナイト云フヤウナ意味ニ思ッテ居リマス、サウ云フ次第モアリマスマイガ、サウ云フヤウナ方カラシテ、政府ハ政府案トシテ出スコトガ出来ナクテ、衆議院デ……サウ云フ意味ガナイカト、懸念シテ居リマスノデ、今政府委員ノ仰セニ基イテ見マス、矢張先ヅ廢スルダケハ、廢シタラ宜イト云フヤウナ御話モアツタ、唯ソレノ取締ニ困ルト云フヤウニ伺ツタノデアリマスガ、大體ニ伺ツテ見マス、未成年者ケニデモ、止メサシタラ宜カラウト云フ様ナ御話ニ承知シマシタデスガ、サウスルト、此案ニ付キマシテハ、御意見トシテ、此上ノモノハ出来ナイカ知レヌガ、此案ニハ贊成スル、衆議院ニ年々出テ、サウシテ貴族院ニ廻ッテ來ルノデアアル、ソレデ能ク御了解ニナツテ居ルト思フガ、實際ニ付テノ政府ノ意見ト云フモノヲ、豫メ御示シ下サルコトガ出来マセウカ、ソレヲ煩シタイノデアリマス

○政府委員(潮惠之輔君) チヨツト御話ノ次第ヲ、或ハ私誤解シテ御聽キ致シテ居ルカトモ存ジマスガ、政府トシマシテハ、絕對ニ禁酒ヲ強ムルト云フコトハ、是ハ餘ホド攻究ヲ要スベキ事デアリマシテ、唯財政ノ上カラ言ヘバ、稅ノ關係モ

內務省衛生局長 潮 惠之輔君
文部省普通學務局長 赤司 應一郎君

ゴザイマセウケレドモ、私共ノ干與スル範圍ニ於テハ、サウ云フ方面デナク、衛生ナリ、其他ノ方面カラ見テ、飲マヌデ済ムコトガアル、凡テノ者ガ酒ヲ飲マズニ行ケレバ結構デアル、併シ住々禁酒ト云フコトヲ、絕對ニ強制セシメヤウトスレバ、ソレニ伴フ弊害ノコトモ、亦考ヘテ見ナケレバナラヌ、假リニ法律ヲ以テ強制シテモ、直チニ其裏ヲ潜ル様ナ事ガ起テ來ル、例ヘバ酒ヲ止メヌレバ、「モルヒネ」ヲ注射スルトカ、「メチール」アルコトヲ飲ムトカ、サウ云フ者ハ少數デゴザイマセウガ、其少數ノ者バ別ト致シマシテモ、多數ノ者ガ嗜ム所ノ酒ヲ法律ノ力ニ依テ、絕對ニ止メサスルト云フコトハ、非常ナル大問題デアリマスカラ、斯ノ如キ問題ハ、サウ簡單ニ參ラヌノデアリマス、其點ハ政府ト致シマシテ、只今國情ニ照シテ、絕對禁酒ヲ強制イタスト云フ考ハ有チマセヌ、斯様ニ申上ゲマス、併ナガラ國民ノ一部デアリマスル未成年者、發育中ノ者ニ對シテハ、或ハ教育モアリマセウシ、或ハ警察ノ取締モアリマセウシ、又衛生ノ方面カラ見マシテモ、出來得ベクンバ、是ダケナリトモ、酒ニ近付カスト云フ風ニシテ置イテナラバ、是ハ江原サシノ御話ノヤウニ、長キ將來ニ禍根ヲ貽ス問題デアリマスカラ、サウ云フ習慣ノツカサ中ニ之ヲ救ヒ、又身體ヲコワササ中ニ、之ヲ救フト云フコトノ趣旨ハ尤モデアル、此意味合ヲ以テマシテ、此衆議院カラ出マシタ法律案ニ付キマシテモ、警察ノ方デ、是デ取締ガツクト云フ見込ガ立チマヌレバ、私共ハ干與シテ居ル衛生方面デハアツタ方宜シカラウ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○大谷嘉兵衛君 分リマシク

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 別ニ御質問ハゴザイマセヌ

○男爵清水資治君 モウ質問ハ大概終ツタと思ヒマス

○子爵清岡長言君 質問ハゴザイマセヌ

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) ソレデハ討論ニ……

○子爵清岡長言君 私ハ此未成年者ノ飲酒禁止ト云フコトハ、必要ナイト云フコトノ論者デアリマス、其理由ハ未成年者ガ酒ヲ飲ンデ良イカ悪イカ、若クハ酒ヲバ飲マサナイヤウニ取締ルガ宜イカ、棄テテ置クガ宜イカト云フコトハ、是ハ常識ヲ以テ判斷シテ、無論酒ヲ飲マナイ方ガ宜イ、取締ル方ガ宜イト云フノハ、誰デモ分ツテ居リマス、併ナガラ果シテ之ヲ取締ルニ付テ、法律ヲ以テ取締ルコトガ良イカ、惡イカト云フコトハ問題ダと思フ、禁止論者ガ言フ如ク、絕對ニ有害デアル、殊ニ五十歳前後ノ者ハ、此害ガ甚シイト云フ説ヲ採ッテ居リマス、サウ云フコトデアッタナラバ、何故國民一般ニ對シテ、絕對禁酒ヲ命ゼヌノデアルカ、酒ヲ飲ンテ間違ヒヲ起ス者ハ、毎日新聞紙上ヲ見マシテモ、未成年以上ノ者

ガ多イ、併シ一番有害デアルノハ、中學校時代デアルト、皆申シテ居リマスガ、我國モ義務教育ガ終リテ、中學校へ這入ル者バカリデナイ、小學校ガ終リト、殊ニ農家は於キマシテハ、直チニ勞働ニ從事シテ、サウシテ十八九トカ、二十位ニナルト、最早一人前ノ働キ手トナッテ、是等ノ者ガ夕刻ニハ一杯ノ酒ヲ飲ンデ、一日ノ勞ヲ休メルト云フ事ハ、大ナル藥デアルトと思フ、又神社ニ參拜シテ、一杯ノ御神酒ヲ頂戴シテ、敬神崇祖ノ念ヲ起シタリ、或ハ結婚ノ三々九度ノ盃デ、數万年ノ契ヲ結ブト云フコトハ、我國ノ美風デ之ヲ根本的ニ破ラウトシテ居ル、斯ウ云フ事ハ甚ダ宜シクナイト思ヒマス、衆議院ニ於キマシテ速記ヲ一覽シマシタガ、或ル委員ハ米國ノ如キハ、勞働者ノ多イ所デ、禁止スル必要ガアルガ、我國ノ如キ君子國デ、此法令ヲ布イクナラバ、ソレコソ國辱デアルト云フヤウナコトヲ申シテ居リマスガ、是ハ頗ル極端ナル論ダラウト思ヒマスガ、政府モ酒ノ類ト云フモノハ、ドウ云フモノデアルカト聽イデモ、提案者ガマダ其處マデ言ッテ居ラヌトカ、此法令ハ無イヨリ、出シタ方ガ増シデアルト云フヤウナ、随分薄弱ナモノデアルト思フ、之ヲバ私ハ果シテ實行ガ出來ルヤ、否ヤト云フコトハ頗ル問題デ、私ハムツカシイコトデアラウト思フノデアリマス、私ノ考デハ、是ハ斯ウ云フ法令ニ據ルヨリモ、今一層教育方面ニ於テ盡力、努力スル、啓蒙的、自覺的ニ、自然ニ酒ハ害ガアル、飲ンデハ宜クナイト云フコトヲ、小學校時代ヨリ徹底的ニ注意シテ行ツタ方宜カラウ思ヒマス、私ハ只今ノ所、此禁酒法案ヲ出スコトノ必要ハナイト認ムル一人デゴザイマス

○男爵德川厚君 私モ多少意見ハ有ッテ居リマスケレドモ、今日ハ段々時間モ過ギマシタカラ、次回ニ於テ私ハ意見ヲ述ベタイト思ヒマス、今日ハ之デ御閉デニナリタイト思ヒマス

○委員長(侯爵蜂須賀正韶君) 大分時間モ移リマシタカラ、今日ハ是デ散會……

午後五時二十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵蜂須賀 正韶君
副委員長 男爵德川 厚君
委員 子爵清岡 長言君
男爵清水 資治君
大谷 嘉兵衛君
江原 素六君
政府委員 內務省警保局長 湯地 幸平君